

凍っていなかった「三段の滝」

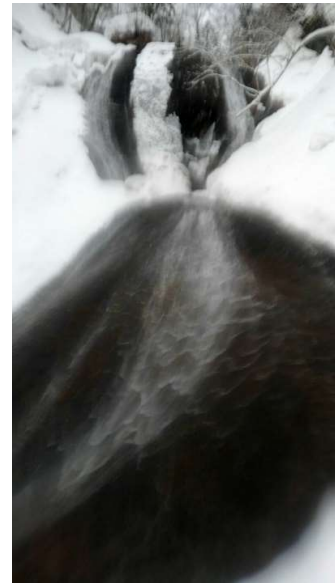
2021（令和3年）2月23日（火・祝日）午前8時から午後1時

参加者 L：澤田、SL小山内、SL長沼、笹山、太田、増川、栗山、近藤、体操：谷、会計L津川、会計SL：小笠原、スノーシューSL：川村、山岸、及川、宇田 合計15人（山スキー9人、スノーシュー6人）

2名が集合場所を見晴し公園と間違えるものの、午前8時に川上公園駐車場に全員集合した。

鉾山町の三段の滝と不動の滝に行く分岐手前のゲートに車5台を止め、歩く準備。伐採作業と運搬作業でトラックが行き来している。ゲート前にいた責任者らしき人に「今日は山スキーとスノーシューで三段の滝を見に行きます。走行の邪魔にならないように気を付けます」と断って入山した。

滝まで片道4.4kmで、標高差180mの緩やかな坂道をゆっくり歩いて2時間で着くだろうと予想していたが、1時間50分で到着できた。



滝の下部に行くには林道から直接下りるのではなく、過去に崩壊した法面の工事用に作ったのであろう道路を利用して下りた。

滝は流れ落ちる水量が多く、凍っていなかった。

滝見物を終え、下山1時間。下山後の休憩と昼食は「ふおれすと鉾山」で30分。



この時期に三段の滝に行ったことのある会員はほとんどいないようだ。私は20年ぶり。喘ぎ喘ぎ登る山もいいが、登山というより、トレッキングふうの歩きもたまにいい。

ご協力いただいた参加者に感謝します。ありがとうございました。

（記録 澤田）